



カーボンフットプリント(CFP)

CFP宣言

登録番号：JR-AR-24011C

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

KANDA SQUARE GATE

<https://ecoleaf-label.jp>

富士フイルム株式会社
FUJIFILM Corporation

Digital Photopolymer Plate

<現像工程あり/中国製> 米国向け

Digital Photopolymer Plate

<Processing required with the solution/
Made in China> for the US

FUJIFILM
SUPERIA
Digital Photopolymer Plate



算定単位

平米(m²)あたり、代表厚み0.24mm

算定対象段階

■最終財 □中間財

原材料調達段階、製造段階、輸送段階、
使用段階、廃棄・リサイクル段階

製品の型式、主要仕様・諸元

型式 : 次頁参照
(代表品種：SUPERIA EM-VN 等)

対象 : 平版印刷用PS版のうち、画像形成方法を
「Photopolymer露光機を使用する製品群」で、
現像処理工程がない無処理版

主な製品構成

支持体：アルミニウム新地金に再生地金約22.4%使用
厚みの範囲：0.15~0.40mm

感光層：支持体に塗布した全ての材料を機能性樹脂とする

個装包装：外箱、内包装材料、合紙

現像処理：使用時の処理液使用あり、標準処理条件

| | |
|---------|-----------------|
| 登録番号 | JR-AR-24011C |
| 適用PCR番号 | PA-937192-AR-05 |
| PCR名 | 平版印刷用PS版 |
| 公開日 | 2024年5月17日 |
| 検証合格日 | 2024年4月12日 |
| 検証方式 | 個品別検証方式 |
| 検証番号 | JV-AR-24011 |
| 検証有効期間 | 2029年4月11日 |

PCRレビューの実施

| | |
|------|-----------------------------|
| 認定日等 | 2023年5月10日 |
| 委員長 | 神崎 昌之 一般社団法人サステナブル経営推進機構 |

第三者検証者*

| | |
|-------|-------|
| 外部検証員 | 阿藤 崇浩 |
|-------|-------|

ISO/TS14067に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部 外部

*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

富士フイルム株式会社

■製品・環境に関するお問い合わせ

富士フイルム(株) グラフィックコミュニケーション事業部

TEL (03)6271-3961

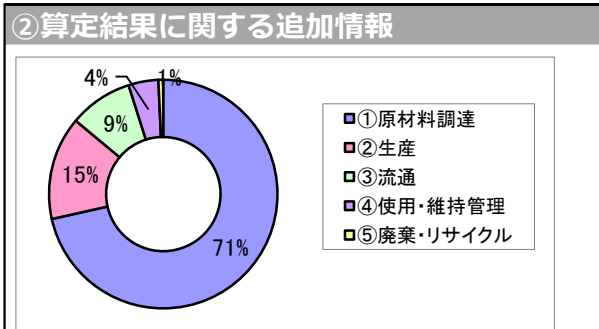
登録番号：JR-AR-24011C



| ①CFP算定結果 | | |
|--|------------|-----------------------------------|
| 算定単位 平米(m ²)あたり、代表厚み0.24mm | | |
| 項目 | 数値 | 単位 |
| CFP算定結果 | | |
| | 7.3 | kg-CO₂eq |
| 内訳 | ①原材料調達 | 5.2 kg-CO ₂ eq |
| | ②生産 | 1.1 kg-CO ₂ eq |
| | ③流通 | 0.66 kg-CO ₂ eq |
| | ④使用・維持管理 | 0.31 kg-CO ₂ eq |
| | ⑤廃棄・リサイクル | 0.05 kg-CO ₂ eq |
| 数値表示 | | 7.3 kg-CO₂eq |
| 表示単位： | | 平米(m ²)あたり、代表厚み0.24mm |

※端数処理により、CFP算定結果と内訳の合計値は若干異なる場合があります。

| ③その他の環境関連情報 | |
|---|--|
| ISO9001およびISO14001認証取得工場生産しています。 | |
| -GB/T 19001-2016/ISO 9001:2015 02023Q2110R5M ZDHY | |
| -GB/T 24001-2016/ISO 14001:2015 02023E1345R3M ZDHY | |



CFP算定結果は、厚み0.24mmの場合です。厚み違いのCFP値は表1を参照して下さい。

※製品群：Digital Photopolymer Plateのカテゴリに入る表2の製品は、製造工程はすべて同一方法によっています。また、プレートの使用工程におけるバイオレットレーザー露光も同一方法です。各製品の違いは、感光層の機能性樹脂構成成分のわずかな違い(割合)ですが、算出原単位としては「フェノール樹脂」を用いるため(PCR参照)算定値は同一となります。

表1

| 厚み (mm) | CO ₂ eq (kg/m ²) |
|---------|---|
| 0.15 | 5.2 |
| 0.20 | 6.4 |
| 0.24 | 7.3 |
| 0.30 | 8.7 |
| 0.40 | 11.0 |

表2

| 製品名 |
|-----------------|
| SUPERIA PRO-VC |
| SUPERIA PRO-VN |
| SUPERIA EM-V |
| SUPERIA EM-VN |
| LP-NNA,LP-NNV |
| LP-NNVA,LP-NNWA |
| LP-NVA,LP-NVAD |
| LP-NVS,LP-WN |
| LP-VN |

| ④CFP算定結果の解釈 | |
|--|--|
| ●代表値 厚み0.24mm、平米(m ²)あたりで、原材料に「再生アルミを22.4%使用」した時のCFP値です。 | |
| ●原材料段階のCO ₂ eq排出量が、ライフサイクル全体の約71%と最も多い結果となりました。これは、主原材料のアルミの生産に起因するため、再生アルミ利用によるCO ₂ eq排出量削減が非常に重要な要素と言えます。*1 *1 再生アルミを使用したことで全量アルミ新地金(CFP値14kg-CO ₂ eq/m ²)を使う時に比べ約48%のCO ₂ eq排出量の削減ができました。 | |
| ●なお、原材料の使用量と製品製造負荷は弊社データ、新地金アルミ製造時のデータはサプライヤーの一次データを使用していますが、その他は一般的な値を利用しているため、この結果は概算値としてご理解ください。 | |

| ⑤使用した二次データの考え方 | |
|----------------------|--|
| IDEA ver.3.1.0を使用した。 | |

| ⑥備考 | |
|-----|--|
| - | |

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)
- 製品の提供により生じる気候変動以外のその他の潜在的な社会的／経済的／環境的影響の評価は行っていません。